

第194回

## ハイキング部だより



令和元年(2019年)12月1日(日)～八尾空港と八尾の史跡を訪ねて

コース:JR志紀駅～弓削神社～八尾空港～防災公園～鏑矢塚～  
大聖勝軍寺～JR八尾駅(約8キロ)

参加者 15名

12月1日(日)参加者15名で令和元年最後の第194回ハイキングを実施しました。10時JR志紀駅をスタート、すぐ近くの弓削神社に参拝。弓矢等の製造に関与したとされる氏族弓削氏一族の本拠地で、弓削道鏡はこの一族の出身とされています。

そのあと陸上自衛隊八尾駐屯地の横を通り八尾空港の管制塔の近くまで行き、小型機が飛び立つ様子などを見ました。しばらく歩いて防災公園で昼食をとり、聖徳太子ゆかりの大聖勝軍寺に寄りました。大聖將軍寺は、聖徳太子が物部守屋との戦いを前に信貴山毘沙門天に戦勝を祈願、その勝利後に建てたのが起源とされる古刹です。物部討伐軍に参戦した聖徳太子が物部軍に追われたとき棕の古木が二つに割れて太子の身をかかまったという伝説があり、今は根っこの部分だけが残っており割れ目の中に太子の像がおかれていました。

あとはJR八尾駅から天王寺駅に向かい近くの「6年4組」で忘年会を行い今年一年を振り返り懇親を深めました。





弓削神社



八尾空港



防災公園





鏑矢塚 (かぶらやづか)



大聖勝軍寺 (太子堂)



大聖勝軍寺 (本堂)



神妙椋樹



だいせいしょうぐんじ (地藏堂)



大聖勝軍寺 (毘沙門天堂)



聖徳太子像と四天王像



6年4組 天王寺駅前分校

第194回ハイキングは下記の計画で実施しました



～ 八尾空港と八尾の史跡を訪ねて ～

日 時： 令和元年12月1日（日） 10時 大和路線「JR志紀駅」集合

コース：JR志紀駅～弓削神社～八尾空港～防災公園～鏑矢塚～  
大聖勝軍寺～JR八尾駅（約8キロ）

今回は、八尾市内の名所に残る古代から近世にかけての史跡を訪ねて歩きます。

大聖(だいせい)勝軍寺(しょうぐんじ)は聖徳太子が物部守屋との戦いを前に信貴山毘沙門天に戦勝を祈願、その勝利後に建てたのが起源と伝えられる名刹です。物部討伐軍に参戦した聖徳太子が物部軍に追われたとき棕の木が二つに割れて太子の身をかкуまったという伝説があります。樹齢1400年以上といわれています。

八尾空港は、定期便の就航はなく主として航空宣伝、写真測量、操縦訓練などの事業用や自家用の小型航空機やヘリコプターの発着に利用されています。また、防災公園は府立八尾高校跡地を活用し、平時は市民の憩いやスポーツの場として、災害時には一時避難所として整備されたものです。

終了後に、天王寺付近の6年4組で忘年会を行います。

